

# 少年探偵団 (1931)

EMIL UND DIE DETEKTIVE  
EMIL AND THE DETECTIVES [米]

メディア 映画  
ジャンル ファミリー  
製作国 ドイツ  
色彩 B&W  
時間 73分  
初公開日 1934/05  
公開情報 劇場公開

## 【解説】

児童文学の傑作、ケストナーの『エミールと探偵たち』をB・ヴィルダーことワイルダーが脚色し、トーキー初期のドイツ映画に伸びやかな逸品が生まれた。ベルリンに住む祖母に金を届けるため、初めて一人で旅をした少年エミールは、列車で同席した男を警戒しながらも、睡眠薬を盛られ金を奪われてしまう（この疑心暗鬼の幻覚と薬のせいでの幻覚のスラップスティックなおかしさはさすがワイルダーと唸らされる。客席が縦横に伸び縮みしたりするのだ）。しかし、元気なエミールはベルリンの町っ子たちを早速味方につけ、そこにほのかに恋する従妹も合流、見事な探偵ぶりを見せるのである。米で「エミールと少年探偵団」「エミールと探偵たち」としても映画化。

## 【クレジット】

監督	ゲルハルト・ランプレヒト	Gerhard Lamprecht
製作	ギュンター・シュターアベンホルスト	
原作	エーリッヒ・ケストナー	Erich Kastner
脚本	ビリー・ワイルダー	Billy Wilder
撮影	ウェルナー・ブランデス	Werner Brandes
音楽	アラン・グレイ	Allan Gray
出演	ロルフ・ヴェンクハウス	
	ケーテ・ハーク	Kathe Haak
	フリッツ・ラスプ	Fritz Rasp
	オルガ・エングル	Olga Engl
	インゲ・ラング	